

# 各県だより

このコーナーでは、各都府県方面組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

## 組合名称変更

### 沖縄

沖縄県遊技業協同組合が名称を「沖縄県パチンコ・スロット協同組合」に変更

沖縄県遊技業協同組合（新垣善彦理事長）は、2022年9月21日（金）に臨時総会を開催し、組合名称を、『沖縄県パチンコ・スロット協同組合』に変更することを決議した。

同県遊協では、沖縄県民等から「何の業種の組合」であるかを明確に認識していただけるよう、また組合や組合員が実施している社会貢献活動等をパチンコ業界が行っているものであると多くの県民に理解していただくことを目的に名称を変更することとした。なお、沖縄県内では米軍統治下で「パチスロ」を「スロット」と呼称していたことから、組合名称に「スロット」を使用することとした。

2022年12月1日（木）より新名称にて業務を開始する。

## 各都府県方面組合による社会貢献活動

### 寄付／寄贈

#### 山形

社会福祉協議会にマスクとお菓子等を寄贈

山形県遊技業協同組合（井上静夫理事長）は、山形市社会福祉協議会に対し、2022年9月5日（月）に不織布マスク1500枚、2022年9月30日（金）にお菓子や缶詰などの食品を寄贈した。

同県遊協は、例年、防犯活動に役立てていただくため防犯カメラや、子ども見守り活動のための青色回転灯などの寄贈を精力的に行っていたが、今年は地域の皆様への社会貢献活動として物資の寄贈を展開している。

また、組合員ホールも長年、お菓子など物資の寄贈を定期的に行っている。

### 各県トピックス

## 滋賀県遊協支部組合が自治体と「災害時等における施設使用等に関する協定」を締結

滋賀県遊技業協同組合甲賀支部（齋藤周平支部長）は、2022年10月17日（月）、甲賀市、湖南市との3者間で「災害時等における施設使用等に関する協定」を締結した。

本協定は、甲賀市及び湖南市内に地震、風水害等の災害が発生した場合は発生するおそれがある場合、車中泊及びテント泊を希望する市民の避難場所並びに災害ボランティアの活動拠点として、同支部に所属するGRANDGY ONE甲賀水口（甲賀市）、イチバン甲南店（甲賀市）、エンターテイメントオメガ湖南（湖南市）の3店舗の駐車場、トイレ、水道、電気を提供するもの。

当日は、甲賀市役所において、岩永裕貴甲賀市長、生田邦夫湖南市長が出席した協定締結式が行われ、齋藤支部長から、「遊技業界では、全国で、災害発

生時に、避難場所を提供する協定を行政と締結する取り組みが進められています。滋賀県では、組合本部、組合支部単位での協定は初めてであり、地域住民の平穏を守る行政の方と協力して、災害発生時の対応の一助となることとは、正に、業界が重要な課題として進められている社会貢献活動と考えるております。」との挨拶があった。

